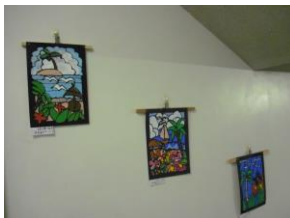
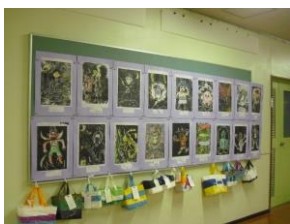


学びの部屋 ～図画工作科～「芸術の秋」



校内が作品で一杯になってきました。図工の授業は毎回盛り上がり子供たちは意欲的に学習を進めています。作品の完成度は高い方がいいでしょうが、私は作品製作の過程を大切に観察しています。図画が得意だったり、工作が出来たり、鑑賞が好きだったりと得意なことは人それぞれです。またそれぞれが作品に対する思いをもっています。教室では自分の決めたイメージに向かって、楽しそうに作業を進めています。なかなか調子が出てこない人にはこっそりヒントをあげたり、助けたり、一緒に考えたりして作品を仕上げています。失敗することもあります。完成できて名札を貼る時はとてもすてきな笑顔をしています。御家庭では、それぞれ持ち帰った作品についてお話を聞いてあげてください。きっと本人の深い思いが伝わり、作品がさらに輝いて見えると思います。

(図画工作科 井波 尚子)

芝小人権週間

人権尊重の理念は「自分の大切さとともに他の人の大切さを認めること」です。子供たちにとって人権を考えることは決して簡単ではないことだと思われませんが、そのような人権に関しての意識を育むために、人権についての道徳の授業や人権標語の作成、飼育環境委員会による人権集会等を通して、人権感覚を養っていきます。

人権集会では、各学級で作った人権標語を代表児童が紹介をし、飼育環境委員会の児童がによる人権に関する劇を発表します。また、芝小人権週間である11月29日～12月4日までの1週間は、各クラスの人権標語は玄関に、個人で作った標語は各クラス前の廊下にそれぞれ掲示いたします。

人権についての取組では成長段階に応じてテーマを設けています。低学年は「相手の気持ちを考えた言葉遣い・助け合う心の大切さへの気付き」、中学年は「相手を思いやる心・相手の気持ちの理解」、高学年は「自分とは異なる意見や立場の尊重」です。人権週間がきっかけとなり、人権について考えたり友達との関わり方を見つめ直したりする機会となればと、考えています。

(人権教育担当 佐藤 昭夫)

芝小クラス標語

- 1年1組 「一人一人をだいじにしよう」
- 1年2組 「ひろげよう みんなでできる おもいやり」
- 1年3組 「うれしいな みんなえがおで にこにこだ」
- 2年1組 「人にやさしく 自分にきびしく みんななかよく」
- 2年2組 「みんな びょうどうに 人けんまもって なかよくなって はい、えがお」
- 2年3組 「一人一人やさしく おもいやろう」
- 3年1組 「思いやり 大切にしよう 友達を」
- 3年2組 「友達だ けんかしたって なかなおり」
- 4年1組 「やさしさが 明るい未来へ はばたくよ プラスの言葉 つないでいこう」
- 4年2組 「差別なし 明るい世界 目指そうよ」
- 5年1組 「みんな同じ人間だ きずつくのは同じだよ だからやさしく接しよう」
- 5年2組 「平等に ちがう個性を 認め合おう」
- 6年1組 「赤信号 いじめの道を 止めようよ」
- 6年2組 「自分と他人を比べない 一人一人が 違うから」